



日本共産党 北区議会議員

のの山けん区政レポート

<http://kyoukita.jp/nonoyama/> mail@ken-nonoyama.com

No.511 2019.2.13

日本共産党北区議員団

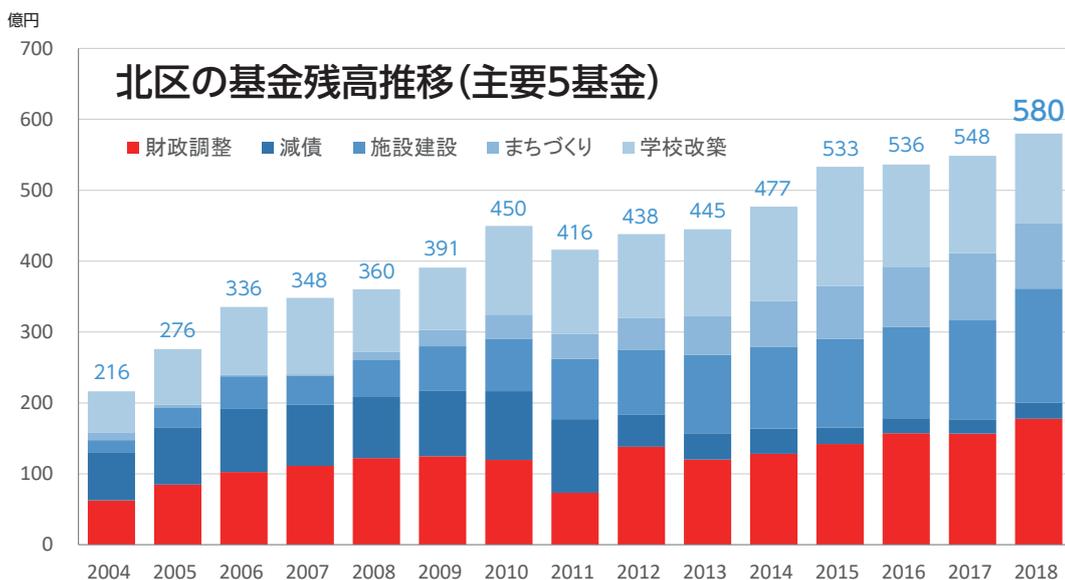
〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

区議会第1回定例会

北区が2019年度予算案を発表

北区の基金 580億円に



北区が発表した2019年度予算案で、北区の積立金(主要5基金)の残高が約580億円に達することが明らかになりました。

区は、昨年度末残高548億円が、年度内の取り崩しにより500億円程度になると説明していましたが、実際には減るどころか32億円も積み増して、過去最高の規模となりました。

使用目的が限定されておらず暮らし・福祉などに活用できる財政調整基金も、157億円から177億円へ、約20億円も増えました。

こうした潤沢な財政状況を受け、花川区長は、この4年間、計画的かつ着実な基金の積み立てにより、「財政対応力は高まっている」との表明を繰り返しています。

日本共産党北区議員団はこの4年間、毎年の北区予算案に対し、財調基金10億円程度を活用した暮らし応援の組み替え予算を提案してきました。今回の予算議会でも、切実な区民要望を実現する予算にするために頑張ります。(のの山けん)

北区議会第1回定例会

日本共産党北区議員団代表質問

26日より北区議会第1回定例会が始まります。ぜひ傍聴にお越し下さい。

- 1、消費税10%増税の中止を求めよ
- 2、学校施設の整備・拡充を
- 3、いのち・暮らし応援の新年度予算を
- 4、地域の諸課題について

2月26日(火)午後1時頃

やまき 直人 議員





北区新年度予算案に、コミュニティバスの新規路線導入を含めた地域公共交通の充実をはかる方策が盛り込まれました。新規路線を求めてきた住民運動の成果です。

コミュニティバス
 新規路線については、地域住民や区内各地の町会・自治会連合会から導入を求める要望が多数出されてきたものの、北区は中期計画の見直し時に、計画事業から外していました。

2016年9月には、赤羽駅と浮間舟渡駅を結び北医療センターを経由していた国際興業バス赤06系統が、区の運行支援助打ち切りにより廃止となり、利用者から代替措置を求める声が出た。17年2月には、廃止されたバス利用者の救済を求める2395人分の陳情が北区議会へ提出されました。

こうした運動を通じて、今年度は展開方針策定調査費が予算化され、新年度予算案では地域公共交通会議など検討会議の立ち上げと、コミュニティバス新規路線導入を含め、より効果的な方策について検討する予算が計上されました。実現まであと一押しです。(のの山けん)

卒業生を送る会

13日、小中学校特別支援学級の卒業生を送る会が赤羽会館で開かれました。展示作品を紹介します。(のの山けん)



マスメディアの役割は“反権力”

東京北法律事務所新春セミナー

望月衣塑子 東京新聞 社会部記者 が講演



7日、北とぴあで開かれた東京北法律事務所の新春セミナーで、望月衣塑子東京新聞社会部記者が「国家権力とメディアの関係はどうあるべきか～安倍政権の暴走を食い止めるために～」と題して講演。「“反権力”としてのマスメディアの役割を果たしていきたい」と熱く語りました。(のの山けん)